

51 国語基礎力強化シート (漢字・小五)

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

かなり進ん  
だね!



/ 10

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 有名な文学者の旧居。
- 2 国家間で条約を結ぶ。
- 3 友達と遊ぶ基地を作る。
- 4 正義を守る大切さを知る。
- 5 会社を立ち上げる資金を集める。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 いろいろな物を買う。
- 2 演技を見てさいてんする。
- 3 よけいなことは言わない。
- 4 実現かのような計画を立てる。
- 5 自分のにんむを果たす。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「旧」と同じ読みをする字は「給」、「級」だよ。「居」は「住居」と同じ読みだよ。
- 2 法律では、「第〇条」と言うよね。「約」は「約束」と同じ読みだよ。
- 3 「ひみつ基地」があると楽しいかもね。「基」は「基本」と同じ読みだよ。
- 4 「正義の味方」や「正義のヒーロー」という言葉を聞くよね。
- 5 「資」は「資料」や「資格」と同じ読みだよ。
- 二 1 「こうか」とは「値段や価値が高い」ことを言うよ。
- 2 「さい」の字の訓読みは「とる」だよ。「昆虫さいしゅう」の「さい」だよ。
- 3 「よけいなこと」とは「よぶんなこと」とも言えるね。
- 4 「きよか」の「か」、「のうりよく」の「のう」と同じ漢字だよ。
- 5 「にん」は「まかす」、「む」は「つとめる」という漢字だよ。



第 学年 組 番 名前

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

- 1 本を出版する。
- 2 塩分の取りすぎに注意する。
- 3 官製はがきで応ぼする。
- 4 問題を簡単に解く。
- 5 教訓を生かす。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 生物のしきそを調べる。
- 2 大きなビルをたてる。
- 3 苦手な教科をこくふくするようつとめる。
- 4 ねん入りに調べる。
- 5 気持ちをあためる。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「版画」の「版」だけど、少し音が変わるよ。  
2 「塩」は「しお」と読むけど、ここでは音読みだね。「食塩」と同じ読みだよ。  
3 「官」は「管」と、「製」は「制」と同じ読みだよ。  
4 「雪が解ける」場合も「解」を使うよ。  
5 「教」は「教室」と、「訓」は「訓練」と同じ読みだよ。
- 二 1 「いるのもと」になるものだよ。「そ」は「そさい」、「そしつ」と同じ漢字だよ。  
2 「けんこう」の「けん」と似ている字だよ。  
3 「どりよくする」ということだね。  
4 「ねんがん」、「きねん」の「ねん」と同じ漢字だよ。  
5 「かいりょう」の「かい」という漢字で、部首は「父（ほくにょう）」だよ。

第 学年 組 番 名前

どんどんおほえてきているね！



分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いて書きましょう。

- 1 検査技師を目指す。
- 2 個性を大切にす。
- 3 人工の島を作る。
- 4 文書を複写する。
- 5 美容院に行く。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 にぎりめしをほおぼる。
- 2 会場がまんせきになる。
- 3 自転車のせいびをする。
- 4 量よりもしつが大切だ。
- 5 おんたい地域に育つ植物。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「技師」は、「専門的な技術をもった人」のことだよ。「師」は「教師」と同じ読みだね。
- 2 「個人がもつ性格」のことだね。
- 3 字がちがうけど、「人口」と同じ読みだよ。
- 4 「複」は「複数」、「写」は「写真」と同じ読みだよ。
- 5 「容」は「内容」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ごはん」の「はん」は「めし」とも読むよ。
- 2 「まんいん」で「せき」がいったいになった状態だよ。
- 3 「せい」は「ととの（える）」、「び」は「そな（える）」という漢字を書くよ。
- 4 「しつもん」の「しつ」と同じ漢字だよ。
- 5 「おんど」の「おん」と同じ漢字だよ。「たい」は「おび」という漢字を書くよ。

51 国語基礎力強化シート（漢字・小五）

分からないときは  
ヒントを見よう。

あせらずじ  
つくりと



／  
10

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

- 1 考えたことを黒板に書く。
- 2 挙手によって採決する。
- 3 氏名を書く。
- 4 学級の旗をデザインする。
- 5 和紙で作ったはがき。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 象ははなが長い。
- 2 ぐんてをしてして作業をする。
- 3 社会科でせいふの仕事を学ぶ。
- 4 学校をとうこうする。
- 5 休日にとざんを楽しむ。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「黒」も「板」も音読みしよう。ただし、「板」は音がにごるよ。
- 2 「採」は「採用」、「決」は「決心」と同じ読みだよ。「決をとる」とも言うね。
- 3 「名前」のことを「氏名」とも言うね。「名」は「名人」と同じ読みだよ。
- 4 浴道で旗をふって、マラソン選手を応援するよね。
- 5 「和」は「平和」と、「紙」は「新聞紙」と同じ読みだよ。
- 二 1 「自」、「田」、「井」を組み合わせるよ。
- 2 「ぐん」は「運」という漢字の一部だよ。
- 3 「せいじ」の「せい」、「京都ふ」、「大阪ふ」の「ふ」と同じ漢字だよ。
- 4 「とういつ」の「とう」と同じ漢字だよ。「こう」は「あ（わせる）」という漢字だよ。
- 5 「やまにのぼること」だよ。

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

毎日の取り組  
みが大事！



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 故事成語の意味を知る。
- 2 動物愛護のポスターをはる。
- 3 各国の代表が会談をする。
- 4 老後の生活を楽しむ。
- 5 墓地に向かう道。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 海からりく|に上がった動物。
- 2 暖かい|いふく|を用意する。
- 3 品質をほ|しよう|する。
- 4 学校い|がい|でも運動をする。
- 5 自分の|せい|かく|をよく知る。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「故事」とは「昔から伝えられている事柄や物語」だよ。
- 二 動物を「愛してまもること」だよ。
- 三 「会談」とは「会って話し合うこと」で、「談」は「相談」と同じ読みだよ。
- 四 「老」は「老人」と同じ読みだよ。
- 五 「墓」は音読みしよう。
- 二 部首は「こざとへん」だよ。
- 一 「い」も「ふく」も「着る物」のことだよ。
- 二 「ほ」は「たも(つ)」という漢字だよ。「しよう」は「しようめい」と同じ漢字だよ。
- 三 「い」は「い来」、「い前」と同じ漢字だよ。
- 四 「こせい」の「せい」、「こうかく」の「かく」と同じ漢字だよ。

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

何回もやっ  
てみよう！



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いて書きましよう。

- 1 真相が判明する。
- 2 苦肉の策さくを出す。
- 3 体重を量る。
- 4 無味無しゅうの飲み物。
- 5 水車の齒車はしごを直す。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 技術者をようせいする学校。
- 2 りようしつりようしつの食材。
- 3 じゅうみん同士で相談する。
- 4 みなとみなとに大きな船が来る。
- 5 まとまとをねらって射る。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「判明」は「はっきりと明らかになること」だよ。「判」は「判断」と同じ読みだよ。
  - 2 「苦」は「苦勞」と同じ読みだよ。
  - 3 「量る」は「測る」、「計る」と同じ読みだよ。
  - 4 「無味」は「味が無い」ということだね。「味」は「味覺」と同じ読みだよ。
  - 5 「齒」も「車」もそのまま訓読みしよう。ただ「車」は音がにこるよ。
- 二 1 「よう」は「ようぶん」、「せい」は「せいちよう」と同じ漢字だよ。
  - 2 「りよう」は「かいりよう」、「しつ」は「ひんしつ」と同じ漢字だよ。
  - 3 「じゅう」は「すむ」、「みん」は「しみん」と同じ漢字だよ。
  - 4 「みなと」の部首は「さんずい」だよ。飛行機が発着する「くうこう」と同じ漢字だよ。
  - 5 「目指すまと」を「もくてき」と言うよね。

分からないときは  
(ヒント)を見よう。

第 学年 組 番 名前

知識がふえ  
るのはうれ  
しいね。



／  
10

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねに書きましよう。

- 1 ケーキを均等に分ける。
- 2 経験の浅い人を起用する。
- 3 共同作業を行う。
- 4 自分の意見を主張する。
- 5 絵の構図を考える。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 いんしように残る話。
- 2 おもちやのへいたい。
- 3 役目をはたす。
- 4 たいようの光。
- 5 きゆうこう列車に乗る。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「均」は「平均」と、「等」は「二等賞」と同じ読みだよ。  
2 「起用」は「今までより重要な役目に人を取り立ててもちいること」だよ。  
3 「一人以上の人が、共に同じことをするから「共同」と書くんだね。  
4 「主」は「主人公」と、「張」は「出張」と同じ読みだよ。  
5 「構図」は「構成」という言葉と似ているよ。  
二 1 「矢じるし」の「しるし」と、「氣しよう」の「しよう」の組み合わせだよ。  
2 「たい」は「B(ござとへん)」だよ。  
3 「役目をはたす」と「けっか」や「せい」が得られるよね。  
4 「よう」は「ようきな性格」と同じ漢字だよ。  
5 「きゆうこう」とは、「いそいでいくこと」だよ。



漢字はくり返しが大事だよ。



分からないときは  
(ヒント)を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 おしくも落選する。
- 2 先生と面談する。
- 3 県内の市部と郡部の特ちょうを調べる。
- 4 間接的に注意する。
- 5 たくさんの雑草が生える。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 各地のめいさん品を集める。
- 2 こうていに桜の木がある。
- 3 細かくてんけんする。
- 4 鳥を大空にはなつ。
- 5 ひみつをまもる。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「落選」の反対は「当選」だね。
- 二 「面」は「面会」と、「談」は「会談」と同じ読みだよ。
- 三 「郡」は「群」と「君」が共通していて、同じ音読みをするよ。
- 四 「間接」の反対は「直接」だよ。「他のものを間に置くこと」を言うよ。
- 五 自然に生えるいろいろな草のことで、生命力が強いことをたとえる場合にも使うね。
- 二一 それぞれの地域でなまえが知られているとくさん物のことだよ。
- 二二 「こうてい」は「がっこうのにわ」ということだね。
- 三 「てんすう」の「てん」、「けんさ」の「けん」と同じ漢字だよ。
- 四 「矢をはなつ」や「ホームランをはなつ」と同じ漢字だよ。
- 五 総画数は六画だよ。「しゅ備」という言葉もあるね。



あきらめな  
いでね。



分からないときは  
（ヒント）を見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい  
ねいに書きましょう。

- 1 熱湯を注ぐ。
- 2 ちがう側面から見る。
- 3 一年間の増減をグラフにする。
- 4 外国の生活様式を調べる。
- 5 飲み物を常備しておく。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で正しい読みでいねいに書きま  
しょう。

- 1 法をさだめる。
- 2 有名ながかの絵を見る。
- 3 ふあんに思うことを取りのぞく。
- 4 スカイツリーのでんとう式。
- 5 作文ぶもんで入賞する。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「湯」の読みは「ゆ」ではないよ。  
2 「側面」は「右側」、「反対側」の「側」を音読みしよう。  
3 「増」は「増加」、「減」は「減少」と同じ読みだよ。二つは反対の意味に当たるよ。  
4 「様」は「さま」と読まず、音読みしよう。  
5 「常に備えておく」ということだよ。
- 二 1 「さだめる」は「かけている」とも言い換えられるね。  
2 「がか」は「絵をかく人」だよ。「文を書く人」は「作家」と言うね。  
3 「ふあん」は「あんしんできない」ということだよ。「ふ」は打ち消す意味をもつよ。  
4 「でん火」の「でん」、「電とう」や「街とう」の「とう」と同じ漢字だよ。  
5 「ぶもん」は「全体をいくつかに分けた、それぞれのぶぶん」のことだよ。

分からないときは  
（ヒント）を見よう。

今の努力が、かな  
らず実をむすぶ  
よ。



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

- 1 使用を禁止する。
- 2 学問を修める。
- 3 スポーツの基本を身につける。
- 4 「決して他言しないように。」と念を押される。
- 5 有料道路を走行する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましょう。

- 1 豊かなかんせいの持ち主。
- 2 一日かぎりの約束。
- 3 乗り物のしやりんを点検する。
- 4 ドラマのだいほんを読む。
- 5 弟はてれ性だ。

5	4	3	2	1

<ヒント>

- 一 「通行禁止」という表示を見ることがあるよね。
- 2 「収める」、「納める」、「治める」も同じ読みだよ。
- 3 「基礎・基本」と言うよね。
- 4 「言」の読みは「げん」ではないよ。「無言」の「言」と同じ読みだよ。
- 5 「有料」の反対は「無料」だよ。
- 二 1 「かんせい」は、「かんせい」とも言うよ。
- 2 「一日かぎり」は「一日げんてい」という言い方もするよね。
- 3 「しゃ」は「くるま」、「りん」は「わ」という漢字だよ。
- 4 「だい」は「どだい」と同じ字だよ。
- 5 「て(れる)」は、「れっか(れんが)」と「しょうわ」の「しょう」の組み合わせだよ。